

平成28年7月

随意契約に係る物品等又は役務の名称及び数量	随意契約を締結した日	随意契約の相手方の住所	随意契約の相手方の氏名	随意契約に係る契約金額(円)	随意契約によることとした理由
SRIイノベーション五大原則ワークショップの実施	平成28年7月5日	米国カリフォルニア州 94025Menlo Park,Ravenswood Avenue 333	SRIインターナショナル 副商務部顧問弁護士 Amy Loo	6,190,800	本学では、「構想力」と「実践力」を備えた国際的イノベーションリーダー人材育成を目指している。そのためには、イノベーション実務研修を導入することが必須である。SRI Internationalは、平成21年度より本学のイノベーション策定にアドバイザーとして加わっており、本事業についての理解度が高い。加えて、本学とSRIは相互連携力を高め、日本におけるイノベーションと価値創造の試みを強化するため連携協定を締結している。そのため、SRIによるイノベーション教育実績、本学との連携関係を鑑み、SRIを本業務の契約先として選定することが不可欠である。 以上の理由により、SRI Internationalと随意契約を締結した。
監査契約 一式	平成28年7月27日	東京都港区港南二丁目15番3号 品川インターシティ	有限責任監査法人トーマツ 包括代表 観 恒平	6,480,000	国立大学法人は、国立大学法人法において準用する独立行政法人通則法により、会計監査人の監査を受けなければならない。また、独立行政法人通則法に定める資格を有する者から文部科学大臣が選任することとなっている。 このことから学内審査を行い、会計監査人第一候補者として有限責任監査法人トーマツの選任を希望したところ、同法人が本学の会計監査人に選任された。
財務会計システムハードウェア更新整備業務 一式	平成28年7月28日	東京都品川区大井一丁目47番1号	株式会社ニッセイコム 公共情報事業本部 本部長 矢野 修司	12,630,122	財務会計システム(以下「本システム」という。)は、平成22年4月に本学が株式会社ニッセイコムから導入したシステムであり、本システムのソフトウェアの著作権は、株式会社ニッセイコムが有しており、そのソースコードやデータベースの構成情報は他社へ開示しておらず、他業者にシステムの移行作業を実施もしくは委託させることはできないため、随意契約を締結した。